

2009年2月23日
(財)日本地域開発センター

「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック 2008」大賞決定

(財)日本地域開発センター(会長 伊藤滋)では、「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック 2008」大賞2件を決定しました。

表彰式は、3月19日(木)14時より、「東海大学校友会館」(霞ヶ関ビル33階)にて行います。

「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック 2008」大賞 (2件)
★(株)サンワホーム 「無暖房住宅ハイパーエコシリーズ 0.7、0.9」
★パナホーム(株) 「エルソラーナ」

＜ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック審査委員会＞

委員長：伊藤 滋 早稲田大学特命教授
副委員長：坂本 雄三 東京大学大学院工学系研究科教授
委員：松村 秀一 東京大学大学院工学系研究科教授
阿曾 香 (株)リクルート 住宅総研 主任研究員
田原 祐子 (株)ベーシック 取締役社長

＜ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック＞とは

省エネルギー性能の高いオール電化住宅(主として戸建住宅)を表彰し、世に公表することで省エネルギー住宅の普及を促進させようという目的で、2007年度から開始した本財団による表彰です。

高断熱の外皮と高効率電動ヒートポンプによる暖冷房・給湯は、住宅において現在最も容易に入手できる経済性の高い省エネルギー手法であります。この手法を採用すれば、一件で使うエネルギーは、10数年前の仕様の住宅に比べて、40%近く削減されると予測されています。

本表彰は、このような省エネルギー性の高い優良な住宅を多数供給している事業者の方々を表彰し、省エネルギー住宅の普及を消費者にも訴え続けていくものです。地球温暖化防止も、このような活動を継続することによって、はじめて現実味が増してくるものと考えます。

視点1:外皮・設備の省エネルギー性能値

視点2:トータルな省エネルギー性能向上のための工夫と先進性(数値で表現できない取組等)

視点3:他の性能と省エネルギー性とのバランス・連携 等

視点4:応募した省エネ住宅の普及に関わる取り組み

【お問合せ先】(財)日本地域開発センター 乙顔

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-11-7 第二文成ビル 201

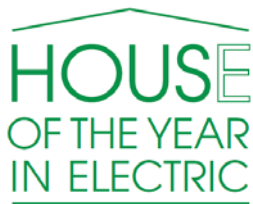
TEL.03-3501-6856 FAX.03-3501-6855

「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック 2008」選考結果

受賞者	商品名	申請地域	本社所在地
○大賞 2件			
株式会社 サンワホーム	無暖房住宅ハイパーエコシリーズ 0.7	Ⅱ	山梨県中巨摩郡昭和町
	無暖房住宅ハイパーエコシリーズ 0.9	Ⅳ	
パナホーム株式会社	エルソーラナ	Ⅳ	大阪府豊中市
○特別賞 8件 (*表示は、「地域賞」を併せ受賞。)			
株式会社 エコハウス	エコソーラナ*	Ⅳ	神奈川県横浜市
株式会社 島野工務店	両断熱工法「凜」*	Ⅳ	栃木県小山市
大和ハウス工業株式会社	xevo シリーズ	Ⅰ・Ⅱ	大阪府大阪市
ツーベアホーム株式会社	ツーベアホーム ハイブリッドD*	Ⅲ	宮城県仙台市
トステム株式会社	“SUPER WALL STYLE/スマートパッケージ” (枠組壁工法)	Ⅰ・Ⅱ Ⅲ・Ⅳ	東京都江東区
株式会社 福地建装	ファースの家	Ⅳ	北海道北斗市
株式会社 北洲	北洲ハウジング アルセコ外張断熱	Ⅲ	宮城県黒川郡富谷町
株式会社 松島組	シャーネッツi*	Ⅳ	徳島県吉野川市
○優秀賞 12件 (*表示は、「地域賞」を併せ受賞。)			
株式会社 一条工務店	i-cube(アイ・キューブ)	Ⅰ・Ⅱ Ⅲ・Ⅳ	東京都江東区
株式会社 カネソ曾根建業	ソネケン工法 いやしろの住まい*	Ⅲ	宮城県仙台市
近代ホーム株式会社	ZERO-X(ゼロエックス)・赤煉瓦シリーズ*	Ⅳ	神奈川県横浜市
株式会社 サンクスホーム	そらら	Ⅲ	福島県郡山市
株式会社 新昭和	ウイザースホーム『sola∞ie(ソライエ)』	Ⅳ	千葉県君津市
株式会社 スズコー	オンリーハウス*	Ⅳ	神奈川県横浜市
積水ハウス株式会社	ビーエコルド・イズシリーズ	Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ	大阪府大阪市
トステム株式会社	“SUPER WALL STYLE/スマートパッケージ” (軸組工法)	Ⅱ・Ⅲ Ⅳ・Ⅴ	東京都江東区
有限会社 ベスト・プランニング	ヘーベルウォールテクノ*	Ⅳ	神奈川県海老名市
株式会社 松島組	北の大地Ⅱ*	Ⅳ	徳島県吉野川市
三井ホーム株式会社	プレミアムエコ	Ⅳ	東京都新宿区
三菱地所ホーム株式会社	エアロテック(オール電化タイプ)	Ⅳ	東京都港区
	エアロテックCB(オール電化タイプ)	Ⅳ	

(五十音順)

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック2008 大賞



「無暖房住宅ハイパーシリーズ 0.7」

「無暖房住宅ハイパーシリーズ 0.9」

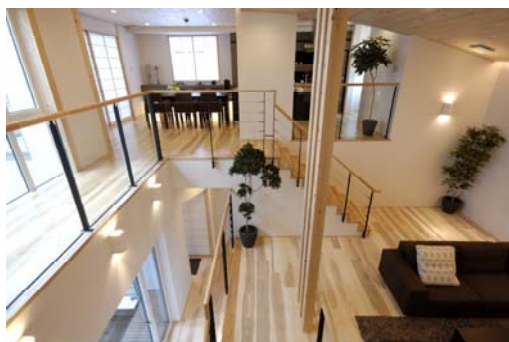
株式会社 サンワホーム

○受賞のポイント

躯体断熱性能が非常に高く、Q 値・ μ 値ともに優れていることを高く評価する。エアコンの COP が高く、能力も適正であり、高い省エネ性が期待できる。省エネルギー化への多面的、総合的な取組み、普及への努力なども含めて「大賞」にふさわしい住宅として評価された。

○製品の概要

真冬でも暖房器具をほとんど必要としない「無暖房住宅」にすることで、次世代省エネ基準住宅から、約60%減の省エネルギー性を実現。環境への負担軽減はもちろん、家中どこにいても温熱ストレスを感じることはありません。家族が触れ合うオープンな空間づくりに役立っています。

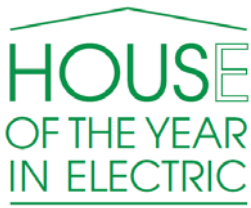


● 温熱環境や冷暖房のランニングコストにとらわれず、自由な空間づくりが可能。

● 世界最高水準の断熱性能、トリプル Low-E ガラス樹脂サッシを採用。

● 躯体を含めた全館換気システムで、結露による腐食から構造体を徹底的に守ります。

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック2008 大賞



「エルソーナ」

パナホーム株式会社

○受賞のポイント

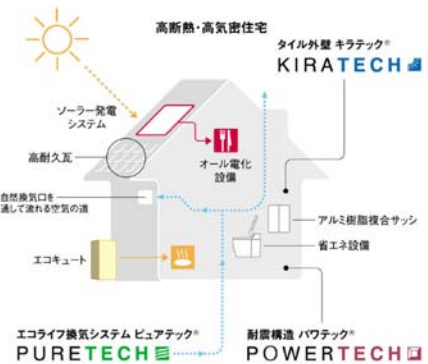
躯体性能・開口部性能は水準を超えるレベルであり、高性能エアコンを積極的に採用している点や、節水・節湯器具を多数採用している点などを高く評価する。シミュレーションソフトの活用や宿泊体験施設などの住まい手への働きかけに関する取組みや、省エネ性の高い住宅を多数供給している点なども含め、「大賞」にふさわしい住宅として評価された。

○製品の概要

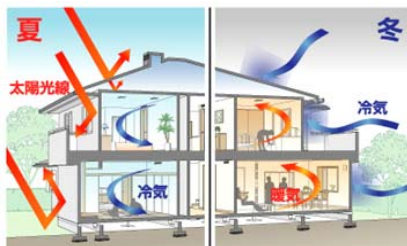
『エルソーナ』は、2003年7月、「人と地球にやさしいエコライフ住宅」として発売。発売当初から、次世代省エネ基準をクリアする断熱性能をはじめ、ソーラー発電システムや省エネに貢献する「エコライフ換気システム」を標準採用している。また、2008年末より、パナソニックグループが推進する、省エネなど環境性能の向上を目的とした GP(グリーンプロダクツ)認定制度を導入。2009年の「New エルソーナ」からは、断熱性能をさらに向上させ、同社の環境リーディング商品として、CO₂排出量と光熱費の大幅な削減を実現している。



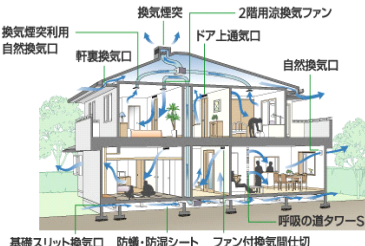
●「Newエルソーナ」



●「安全・安心」「健康・快適」「創エネ・省エネ」をベースとした、パナホームの3つの先進オリジナル技術。



●断熱性に優れた次世代省エネ基準の住まいで、心地よくくらしながら、CO₂を削減し地球環境にも貢献。



●夏涼しく冬暖かい床下の空気を活用する、自然の力を生かした、オリジナルのハイブリッド省エネ換気システム。



●オール電化仕様やエコ設備でくらしを楽しく快適に。光熱費を大幅に節約し、家族のくらしを応援します。